

News letter

Number 15

日本獣医解剖学会報

March 24th, 2000

第129回日本獣医学会

(2000年4月4日~6日)

メイン会場：つくば国際会議場(エポカルフくば)

サブ会場：つくばカビオホール研究交流センター

獣医解剖学関連の一般口演 会場：第八会場，4月4~5日

(演題番号，演者，演題，座長の順に記載します)

- A-1 佐藤助太郎(酪農大) ゼブラフィッシュ (*Danio rerio*) 骨格系の形態学的観察. 山野秀二(日獣大)
- A-2 武藤頭一郎(北里大) ウマの上腕筋と肩甲横突筋. 同上
- A-3 田中 慎(長寿研) F344/NとF344/Duの加齢過程での系統差. 福田勝洋(名大)
- A-4 遠藤秀紀(科学博物館) クラ地峡を境とするコモンツパイの毛色と頭蓋形態の変異について. 同上
- A-5 渡部琢磨(岩手大) Ancient DNA解析からみた古代イノシシ・ブタの復元：南からの影響. 西中川 駿(鹿大)
- A-6 石黒直隆(帯広大) Ancient DNA解析からみた古代イノシシ・ブタの復元：北からの影響. 同上
- A-7 橋本公代(日大) ミニブタの耳下腺ならびに下顎腺上皮における糖質とリゾチームの局在. 谷口和之(岩手大)
- A-8 永岡大典(日大) イヌ膝関節滑膜におけるグリコサミノグリカンの電顕組織化学的解析. 一酵素消化法の併用一. 同上
- A-9 上田一徳(日大) ネコの肛門旁洞におけるアポクリン腺上皮の光顕ならびに電顕糖質組織化学的研究. 同上
- A-10 岡野真臣(日大) マングースの鋤鼻器複合体の比較解剖学的研究. 有嶋和義(麻布大)
- A-11 斎藤正一郎(岩手大) ヒキガエルの嗅球に関するレクチン組織化学的研究. 同上
- A-12 萩原未央(日大) スミスネズミ (*Eothenomys smithii*) における精子発生の季節変動に関する形態学的研究. 月瀬 東(日大)
- A-13 永島友和(日大) ニホンカナヘビ (*Takydromus tachydromoides*) の精子発生の季節変動に関する形態学的研究. 同上
- A-14 水上拓郎(東大) スンクスの実験的停滞精巣における精子発生に関する研究. 岡野真臣(日大)
- A-15 山田 治(生研機構) 妊娠初期のウシ子宮内膜のIV型コラーゲンおよびマトリックスメタロプロテアーゼの動態. 同上
- A-16 國分啓司(山口大) 着床遅延マウスの子宮NK細胞の動態. 岩永敏彦(北大)
- A-17 津崎貴則(山口大) 子宮NK細胞欠損マウス (TgE26) 妊娠子宮の血管構築. 同上. (以上4月4日午前, 以下4月5日午前)
- A-18 竹内 環(宇都宮大) 扁桃体における形態学および組織学的研究—ウマ, ウシ, ブタの比較—. 上原正人(鳥取大)
- A-19 日野敏明(北里大) ラット中枢神経系におけるアネキシンVIIの局在. 同上
- A-20 柴田秀史(農工大) ニホンザル尾内側小葉, 23野, および30野の皮質視床投射. 杉田昭栄(宇大)
- A-21 藤原明士(名大) ヒヨコの網膜視蓋投射ニューロンはどの様な層特異性を示すか. 同上
- A-22 森 一人(宮崎大) 鳥類の交感神経節神経ペプチドの検索. 鈴木義孝(岐阜大)
- A-23 権田辰夫(島根医大) ラットの実験的胃・十二指腸潰瘍におけるCGRP性神経の関与. 同上
- A-24 郭 曉麗(宇都宮大) ウマ視神経における数量的研究. 同上
- A-25 広井 聡(大阪府大) 犬における細胞接着因子gicerinの同定とその発現. 浅利将男(麻布大)
- A-26 日比佐知子(日獣大) マウス口蓋ヒダ形成配列に関する細胞周

期関連因子の発現分布. 同上

- A-27 金井正美(東大) マウス初期発生過程におけるSox17 遺伝子の内胚葉特異的発現. 山田純三(帯広大)
- A-28 長竿 淳(北里大) ウシの膀胱の介在導管上皮細胞におけるS100蛋白の発現—ニワトリ膀胱と介在導管上皮細胞との比較—. 村上隆之(宮崎大)
- A-29 佐藤文夫(JRA総研) ウマ唾液腺におけるクロモグラニンAの発現. 同上
- A-30 内尾こずえ(京大) 遺伝性腎疾患モデルマウス腎組織における細胞外マトリックスmRNAの局在. 佐々木文彦(府大)
- A-31 山口美鈴(京大) 組換え型エリスロポエチン投与による遺伝性腎疾患(ICGN)マウスの貧血改善について. 同上
- A-32 松本由樹(大阪府大) 成長ホルモン単独機能の欠損が視床下部-下垂体-精巣軸に及ぼす影響. 武藤頭一郎(北里大)
- A-33 矢吹 映(鹿児島大) アンギオテンシンII受容体遺伝子欠損マウスの腎臓に関する組織学的観察. 同上
- A-34 清瀬聡子(北里大) イヌ眼球毛様体上皮細胞に関する電子顕微鏡的研究. 林 良博(東大)
- A-35 桑野睦敏(JR総研) 蹄壁の水分保持機能に関する一考察. 同上

【日本獣医解剖学会理事会】

4月4日(火), 正午より第八会場にて

【日本獣医解剖学会総会】

日時：4月4日(火), 午後1時~1時30分, 会場：第八会場,
議題 1) 役員改選の結果報告および承認について, 2) 1999年度決算報告. 3) 「解剖, 組織, 発生学」用語集(英語版含む)の発刊について, 4) 若手奨励賞について, 5) 「遺体解剖学継承委員会」の設置について, 6) 秋の獣医解剖学会懇親会について, 7) その他

日本獣医解剖学会企画シンポジウム

本学会で以下の特別企画を実施します. 多くの会員のご参加を!

【環境ホルモンへの形態学的アプローチ】

日時：4月4日(水) 13:45-15:45, 会場：第八会場
座長：佐々木文彦, 岩永敏彦

- 1) 環境ホルモンとコイ精巣並びに下垂体. 佐々木文彦(大阪府大),
- 2) 生殖遺伝毒性評価システムの構築：マウス胎児奇形の構造物学的評価の試み. 眞鍋 昇(京大),
- 3) 環境ホルモンの精子形成と神経発生への障害メカニズム：遺伝子欠損マウスからの分子細胞生物学的アプローチ. 湯浅茂樹(千葉大・医学部第二解剖)

【第7回獣医解剖サテライトフォーラム】

日時：4月4日(水) 13:45-15:45, 会場：第八会場
演題：「生殖細胞系列研究の最前線」

演者：恒川直樹先生(三菱化学生命研究所),
松居靖久先生(大阪府立母子保健総合医療センター研究所)

「獣医組織学」についてお願い

昨年春に本学会として出版しました組織学の教科書「獣医組織学」(学窓社)をほとんどの大学で採用いただき誠に有り難うございました. 最初の試みでもあり, また, 急いだこと等で誤植, 間違いや不適当な所, 改善および追加すべき文章, 写真, 模式図など, 諸先生には多々ご迷惑をおかけいたしておりますことをお詫び申し上げます. これまでに確認されました分の正誤表を春の学会場にて配布しますので, ご訂正をお願いします.

本格的な改訂はこの春の総会で編集委員会の継続(一部メンバーの変

更があるかも知れませんが)をご承認いただいた後に、来春発刊すべく作業を開始する予定です。改訂では、写真のデジタル化および光学顕微鏡写真のカラー化を含めて全面的な改訂を行うつもりでおりますし、懸案でありました、CD-ROMの作成も考えております。画像をデジタル化することで印刷経費を抑えることが出来ますので、現在の価格を維持する努力を最大限いたします。改訂版の獣医組織学に対して色々ご意見等を山田純三までファックス(0155-49-5354)または電子メール(jyamada@obihiro.ac.jp)でお願いします。

人物往来

◆日本大学生物資源科学部動物生体機構学研究室を昨年7月に退職されたのち同学部で非常勤講師としてお勤めになっておられました西田隆雄先生が大学を去られることになりました。先生から以下の様なメッセージが寄せられましたので、先生のこれまでの本学会への大いなる貢献に感謝しますと共に、ご健勝を祈念し、掲載いたします。

獣医解剖学会会員の皆様へ、研究室閉鎖の挨拶：西田隆雄

ここに今日までに賜りました獣医解剖学会会員の皆様方の御指導と御交誼に対し、心からの御礼を申し上げます。わが国の家畜解剖学研究者が一つのまとまった組織として、家畜家禽解剖学懇談会を創設したのは1954年で、初代会長には、故加藤嘉太郎九州大学教授が就任されましたように、この時には、獣医・畜産の形態学者が等しく斯学の発展に参加しておりました。その後、獣医学教育6年制の施行とともに、必然的に獣医解剖学分科会および学会は獣医色がやや濃厚になる傾向にある事は否めないと思われまふ。しかしながら、今や形態学は形態形成におけるホメオティック遺伝子群の発見とその役割解明等、分子生物学の全く新しい時代を迎えようとしております。一方、解剖学は研究のみならず教育においてもその重要性は不変で、獣医学、畜産学を問わず、その教育に携わる者は、わが国においては、少人数で、時には一人で両刀を使わねばなりません。今や獣医と畜産の形態学者がともに情報を交換し、新しい生物科学としての家畜、実験動物および野生動物の比較形態学を進展させねばならない時を迎えていると思われまふ。本学会の益々のご発展を祈念いたします。(紙面の関係で要約させていただきました。)

- ◆東北大学大学院農学研究科機能形態学講座・鈴木 倬教授は、本年3月31日で停年退職されます。会員の皆様へ、長い間のご指導ご支援ならびにご厚誼に感謝いたします。とのメッセージが寄せられております。鈴木先生の筋肉の形態学的研究に敬意を表しますと共に、今後のご健勝をお祈りいたします。ご苦労様でした。
- ◆鹿児島大学農学部獣医学科家畜解剖学講座・西中川駿教授は本年4月1日付けをもって農学部長に就任されます。
- ◆大阪府立大学森川嘉夫先生は1月1日付けで実験動物学講座の教授にご昇任になりました。また、岡田利也先生も4月1日付けで実験動物学講座の助教授に発令されます。
- ◆信州大学農学部動物形態機構学講座・大島浩二助教授は本年4月1日付けで教授に昇任されます。
- ◆北里大学獣医解剖学講座の助手に吉岡一機(かずおき)氏が4月1日発令予定。4月から新入会員です。なお、同氏は同大学院博士課程(獣医病理学講座)を修了され、「シカの地方病性心筋症の病理発生学的研究」で博士(獣医学)をこの3月取得されました。
- ◆帯広畜産大学獣医学科家畜解剖学講座・本道栄一助手は5月1日ころに山口大学農学部家畜解剖学講座の助教授に栄転の予定です。
- ◆岐阜大学農学部獣医学科家畜解剖学教室の阿閉泰郎助教授は文部省在外研究員(短期、1999.12.11-2000.2.10)としてオークランド大学医学部(ニュージーランド)へ留学されました。

◆東北大学大学院農学研究科動物生殖科学分野松本浩道助手は平成12年6月1日より2年間の予定で米国カンサス大学医学部に留学され、三好和睦学術振興会特別研究員は平成12年4月1日より米国ジョージア大学畜産学部に留学されます。

◎学位取得者紹介◎

- ◆岐阜大学連合大学院獣医学研究科(岩手大学配置)：斉藤正一郎、博士(獣医学)、平成12年3月、「両生類の嗅覚系に関する比較形態学的研究」。就職先は愛媛大学医学部解剖学第一講座(助手)です。
- ◆東京大学大学院：孫秀華、平成11年9月修了、博士(獣医学)「Study on the canine sperm surface PA-antigen」米国ケンタッキー州のUniversity of Louisvilleでポスドクの予定。 芒来、平成12年3月、博士(獣医学)「ウマ喉嚢の形態学的研究」平成12年4月より母校である中国・内モンゴル農業大学へ復帰予定。 藤澤 正彦、平成12年3月、博士(獣医学)「精巢におけるプリオン蛋白遺伝子の発現およびその機能解析」平成12年4月より、引き続き東大でポスドクの予定。
- ◆酪農学園大学：額爾敦朝魯、平成12年2月、博士(獣医学)「フタコブラクダ(Camelus bactrianus)の胃の形態学的研究」、中国内蒙古農業大学獣医系 解剖学教研室復帰。
- ◆東北大学大学院農学研究科機能形態学講座・渡邊康一助手、平成12年3月、博士(獣医学)「ヒツジの骨格筋における筋線維型と筋紡錘の機能形態に関する研究」。
- ◆大阪府立大学農学部獣医学研究科：譚建華、平成12年3月、博士(獣医学)「馬の下垂体前葉細胞の性差と加齢変化」中国長春農牧大学獣医研究所助教授に復帰。

第130回獣医学会の獣医解剖学会懇親会のご案内

当番大学の大阪府立大学佐々木教授から以下のご案内がありましたので、ご紹介いたします。日時は10月9日~10日。会場はホテルサンルート堺です。会費は一人15,000円で、時間が許せば出来る限り多くの堺の名所をバスでご案内する予定です。多くの方々のご出席をお願い申し上げます。

会員名簿の改訂のための原稿送付依頼

平成12年度版の日本獣医解剖学会会員名簿を平成10年度版のスタイルで印刷したいと存じますので、変更のある講座および個人会員の方は書式に従って変更事項を電子メール、ファックスまたは郵便で4月中に下記へお送りください。電子メールアドレスをお持ちの方およびホームページをお持ちの講座などはアドレス名およびサイト名をお書きください。講座の場合は教授室、助教室、実験室などの電話番号(内線番号を含む)およびファックス番号もお書きください。大学以外の会員の方もファックス番号(自宅、会社など)もお書きください。

<〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医解剖学教室 九朗丸正道, FAX: 03-5800-8181, 電子メール: amkuroh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp>

◆編集後記◆

News Letter No. 15 を、やっとの思いでお届けします。出来るだけ大学関係者以外の会員の方々にも獣医解剖学会の動向を知っていただけるように心がけたつもりです。紙面の関係で文字が小さくすみません!

国立大学の独立行政法人化が現実のものとなる情勢で、獣医学教育改善問題も正念場を迎えました。少々の犠牲を払ってでも、何とか日本の獣医学教育水準を欧米のレベルに近づけるべく、がんばりましょう。

原稿をお寄せいただいた方々に感謝申し上げます。感謝!(純)

〒113-0024 東京都文京区西片2-16-28 TEL 03-3818-1870 FAX 03-3818-8704	株式会社 学窓社	最新刊 食品・調理・加工の組織学 定価10500円 田村映江(広大) 監修	家禽解剖学カラーアトラス A4型判/136頁 定価15750円 牧田登之 監訳	家畜組織学実習マニュアル A4判/158頁 定価4410円 山野・和菜・月瀬 他著	マウスの発生アトラス A4型判/190頁 定価11550円 牧田登之 監修	家畜発生学 B5判/386頁 定価13650円 牧田登之 監訳	ラットの解剖図譜 B5判/2300頁 定価23100円 望月公子 監訳	兎の解剖図譜 B5判/240頁 定価10290円 望月公子 監訳	猫の解剖図説 A4型判/130頁 定価13650円 牧田登之 監訳	新版犬の解剖学 B5判/960頁 定価31500円 望月公子 監訳	犬の解剖アトラス B4型判/2000頁 定価210000円 牧本善春 監訳	待望のオリジナル版 獣医組織学 A4型判/426頁 定価15750円 日本獣医解剖学会 編	新刊 定評! 解剖シリーズ
		定価10500円 田村映江(広大) 監修	A4型判/136頁 定価15750円 牧田登之 監訳	A4判/158頁 定価4410円 山野・和菜・月瀬 他著	B5判/386頁 定価13650円 牧田登之 監訳	B5判/240頁 定価10290円 望月公子 監訳	A4型判/130頁 定価13650円 牧田登之 監訳	B5判/960頁 定価31500円 望月公子 監訳	B4型判/2000頁 定価210000円 牧本善春 監訳	A4型判/426頁 定価15750円 日本獣医解剖学会 編	新刊 定評! 解剖シリーズ		